

## 競技注意事項

1. 規則 2024年度(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずるが、学童である年齢段階を考慮した教育配慮のもとに競技を行う。また今年度の開催競技場(会場)を鑑み、本大会独自の規定を講ずる。
  
2. 競技について
  - ① スパイクの使用は可とする。スパイクのピンの長さは、走高跳は12mm以下、その他は9mmとする。シューズ厚底規定は小学生には該当させない。
  - ② スタートについてはクラウチングスタートを原則とするが小学生についてはスタンディングでも構わない。
  - ③ 全選手共通で1度フライングした場合は失格とするが、オープンでの扱いで走る事を認め順位は判定せず記録は参考記録となる。
  - ④ スタートのコールは全てイングリッシュコールとする。
  - ⑤ リレー競技におけるテークオーバーゾーンは30mルールを適用する。
  - ⑥ トラック全種目はタイムレース決勝とする。
  - ⑦ 走り幅とびは、1組で2回の試技にて順位を決定する。
  - ⑧ ジャベリックボール投は、試技順に1回ずつ投げ、2回の試技で順位を決定する。
  - ⑨ 走高跳は、同一の高さは2回までの試技とし、はさみ跳び・ベリーロール・背面跳を認め、マットは一般のマットを使用する。また順位決定戦を行わない。
  - ⑩ 走高跳の練習の高さは男子1m10、女子は1m05で行い最初の試技は男子1m15、女子は1m10で開始し以後5cm刻みでバーを上げ男子1m30、女子1m25より3cm刻みで行う。(但し当日の確定出場者の競技力によって変更する場合があります。)
  - ⑪ 80mH：高さ70cm、ハードル間7m、台数9台、スタート～1台目13.00m、9台目～フィニッシュまで11.00m
  - ⑫ U13 男子・女子100mハードルの高さは0.762m ハードル間は8.00m 台数は10台、スタートから1台目まで13.00m 10台目からフィニッシュまで15.00m
  - ⑬ リレーのオーダーは、小学生は5年、6年を分けても可、混合でも可とする。中学生は中学1年生のみでのオーダーとする。チーム事情で小学生と中学生が混合でオーダーを組む場合にはオープン扱いになり順位及び表彰の対象とならない。  
リレーのオーダー用紙はTICに取りに来て下さい。  
また、オーダー用紙の提出については招集完了時間の1時間前までにTICに提出す

ること。提出がなかった場合、リレーには参加できません。

- ⑭ 競技順序は、申込終了後に（一財）千葉陸上競技協会オフィシャルサイトにアップする。<http://www.jaaf-chiba.jp>

3. 練習 練習は、メイン陸上競技場が改修工事に伴い、本競技場で決められた時間と場所で行う。

陸上競技場 8:00～9:00 全面

9:00～リレー競技開始30分前まで

第1、2コーナー中ほどからバックストレートの指定されたエリアから

第3、4コーナー中ほど中央のコーンで区切られたエ

リアまで

4. 招集 入場は正面入口より入り、招集所は、競技場内に設ける。種目別に名簿リストを置いてあるので、各自で出場の場合は○、欠場の場合は×を書き込む

- ① 招集（名簿の○付け）におくれたものは棄権とみなし、出場を許さない。  
② 招集開始および完了時刻は下記のとおりである。（タイムテーブルを参照のこと）  
**競技開始時刻の60分前より30分前までとする。**  
③ リレー競技については別にオーダー用紙を下記7の通りに提出する。

5. 入退場 IDコントロールを行います。正面ゲートより開門時刻は8:00とし、入場できるのは選手及び選手引率者（その団体〔学校・クラブ〕）は選手1名～5名まで1人、6名～15名までは2人、16名以上は3人の引率者を付ける事ができる。なおその引率者は入場許可IDを携帯し、立入禁止区域以外は入場可とする。

そのままTICで必要物品（アスリートビブス他）を受け取ってください（小学校・クラブチームのみ） 役員の指示に従い入場し、競技終了後も指示に従って規律ある行動をとること。

6. アスリートビブス

- ①小学生およびクラブチームのアスリートビブスは、8時00分～9時00分までに正門玄関入口内のTICで受け取る。  
②アスリートビブスは、1枚をユニホームの胸に結着する。（小学生・クラブ）

7. リレー競技について

リレー競技に出場するチームは、リレーオーダーを招集完了時間の60分前までにTIC（正面入口に設置する）に時間厳守で提出すること。

8. レーン ①100m・80mH・100mH・4×100mRは、セパレートレーンで行う。

②セパレートレーンで行う競技で全レーンを使用しない場合は、常に第1レーンを

あけて第2レーンより使用する。

9. 用 器 具 用器具は競技場備えつけのものを使用する。

10. 抗 議 競技規則第146条に準ずる。(本大会は登録団体の代表者のみが行える事とする。)

11. その他のテント設置可能箇所、使用トイレ、駐車場

メイン陸上競技場と国道16号線の間(緑地帯のスペース)

メイン陸上競技場と宿泊研修所の間(土のスペース)

メイン陸上競技場外スタンド裏1階の軒下

また、スポーツセンター内は公園のため、人の往来や陣地として相応しくない場所の場合は注意し、移動してもらうことがあります。

使用トイレ

第2陸上競技場脇

宿泊研修所

駐車場

大駐車場を利用してください。

大型バスやマイクロバスは、大駐車場先の大型専用駐車場を利用してください。

宿泊研修所の駐車場、およびメイン陸上競技場前での駐車利用はできません。

12. その他

- ・各チームの控え場所(テント設置)は1カ所限定とする。
- ・樹木等にロープを巻き付ける等の行為がないようにする。
- ・控え場所でのゴミ等は各チームで管理し持ち帰る。

13. 表彰について

表彰式は行わない。1位～8位までに賞状を授与する。

各カテゴリー(U13 100m 及びとりレー〈小学生のみの編成チーム〉)の1位～3位

までに賞状を授与する。

表彰状は中体連支部を通じて配布、または小学校、クラブチームについては11月23日のLONGdistanceRUN大会に配布する

大会に出られない場合は方法を考えます。

14. その他

- ① 横断幕・のぼり旗等については設置しない。
- ② 各チームの荷物はすべて持ち帰ること。競技場内保管は一切、認めない。
- ③ 競技場内では雨天時以外は傘の使用は認めない。
- ④ 園路での集団走は行わない。
- ⑤ プログラムの記載内容の訂正は早めにTICへ届け出る。
- ⑥ セパレートレーンを使用する競技においては、フィニッシュ後は決められたレーンに沿って走り抜ける。
- ⑦ ホームストレート側本部席からフィニッシュライン付近の、役員室前のアウトフィールド部分の通行を禁止とする。
- ⑧ 記録の掲示は行わない。千葉陸上競技協会のホームページに随時速報リザルトをアップするので各自で確認すること。
- ⑨ 競技中に発生した事故などについては、応急措置を主催者で行うが、以後の責任は負わない。